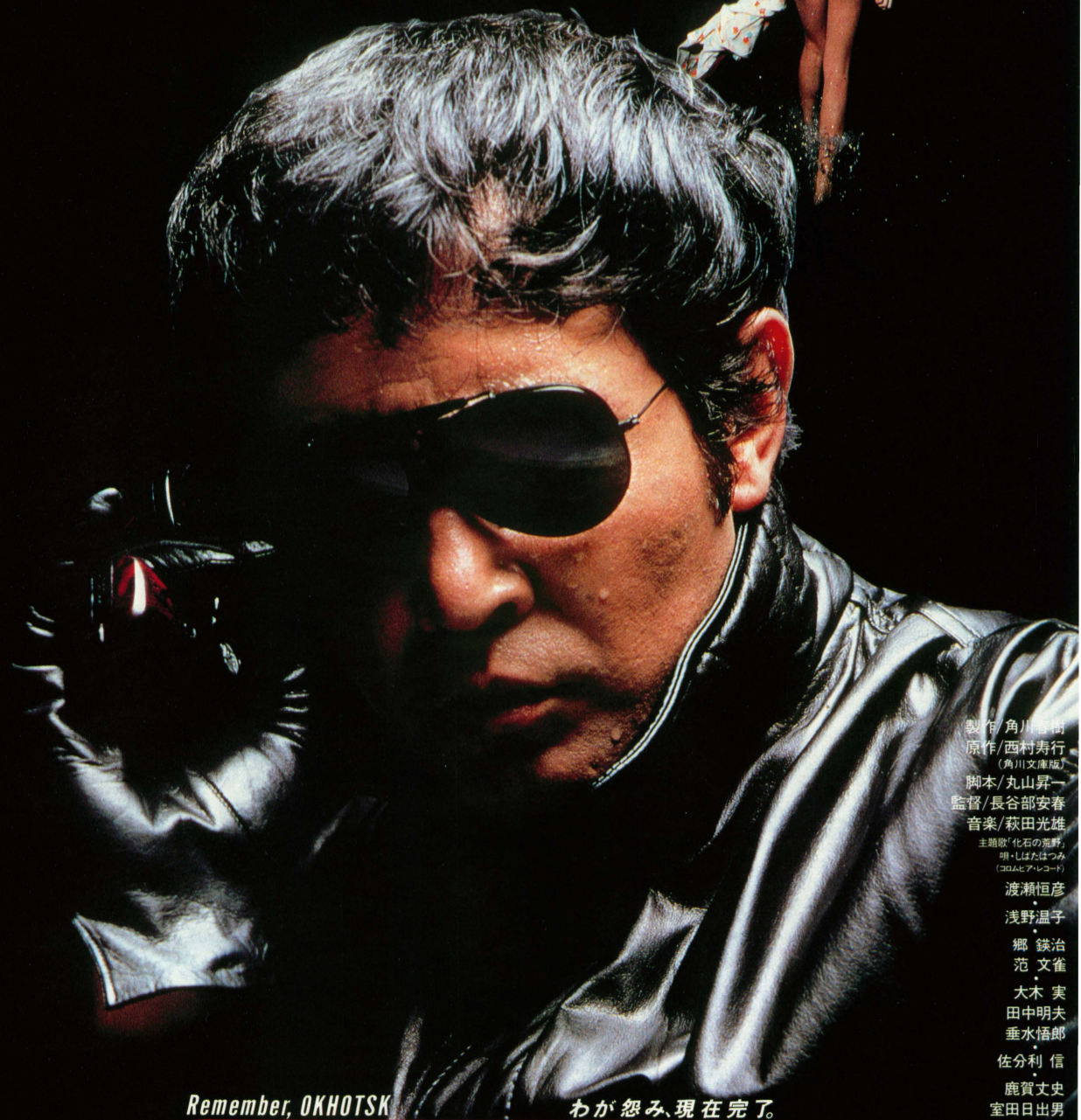


謎、満ちるとき、愛は、血を流す。



Remember, OKHOTSK

わが怨み、現在完了。

化石の荒野

製作 角川映画
原作 西村寿行
(角川文庫版)
脚本 丸山昇一
監督 長谷部安春
音楽 萩田光雄
主題歌 化石の荒野
唄・しほなほみ
(JASACレコード)
渡瀬恒彦
浅野温子
郷 猛治
范文雀
大木 実
田中明夫
垂水悟郎
佐分利 信
鹿賀丈史
室田日出男
加藤 武
青木義朗
尖戸 錠
(特別出演)
川津祐介
夏木 勲

協力 日本航空
配給 東映
角川書店事務所・東映提携作品
カラー作品

DOLBY STEREO
IN SELECTED THEATRES

オホーツクに、爆撃機が消えた。

昭和20年8月16日、オホーツクに消えた爆撃機には、日本政府が、終戦の和解工作に使おうとしていた重大な極秘物資が搭載されていた。物資の正体は、5千キロの金塊（時価163億円）。36年前のオホーツクで、いったい何があったのか！

そして、昭和56年、東京。突然、ひとりの男が殺人犯に仕立てあげられた。異。しかも、男は現職の部長刑事。権力の忠実な猛犬として生きてきた男は、その瞬間から、孤独な一匹狼となった。そんな彼に、5千万円の報酬で、奇妙な仕事の依頼があった。全国の山岳地帯を踏査している秘密のグループを尾行すること。その仕事には、男の出生の秘密が隠れていた。——男は、昭和21年6月、オホーツクの海辺で生まれていた……。

闇を跳梁する権力を撃て。幻の黄金が戦後36年間の空白から浮上し、再び歴史を切り裂こうとしている。「蘇える金狼」「野獣死すべし」で大ヒットを放った、角川春樹事務所・東映提携によるハード・ロマ最新作は、ベストセラー作家・西村寿行の傑作ノベルを、雄大なスケールで映像化。厳寒の北海道・大雪山をクライマックスに、日本縦断ロケーションが敢行され、かつてないスリリングなデス・ゲームが、その火蓋をきる！

監督は、和製ハードボイルド映画の第一人者であり、鋭角的で斬新な演出タッチで知られる鬼才・長谷部安春。脚本は「野獣死すべし」「ヨコハマB.Jブルース」の俊鋭・丸山昇一。撮影は、「不連続殺人事件」「悲愁物語」の森勝。照明を、「野獣死すべし」「ヨコハマB.Jブルース」の渡辺三雄。美術を、「動乱」の中村州志。編集を、「復活の日」「セーラー服と機関銃」の鈴木睦。音楽を、萩田光雄、主題歌「化石の荒野」作詞・阿久悠／作曲・萩田光雄）を、大型シンガー、しばた・はつみが歌うのも話題となっている。

殺人犯の汚名を浴びながら、自らの過去を求め、行動する主人公・仁科草介には、「震える舌」「セーラー服と機関銃」の渡瀬恒彦。ヒロイン・雪江千沙には、「スローなブギにしてくれ」の浅野温子。他に、「白昼の死角」「戦国自衛隊」の夏木勲、「新幹線大爆破」の郷鉄治、「動乱」の川津祐介、「悪霊島」の佐分利信らが共演する。

男は誰でも心に荒野を持っている。戦後史の闇に秘められていた記憶「化石の荒野」が暴かれる時、ドラマは、かつてない興奮となつて、スクリーンを駆けめぐる。

●オホーツク

流水と風の音。そして光のない国。昭和20年8月16日夜、そこに不時着した黒い影、攻撃機「連山」。搭乗員たちは全員姿を消した。そこでいったい何が起きたのか——。



●大雪山

闇の中に何かか潜む。すべての謎がここに眠る。壮大な自然を背景に、男たちの殺戮戦がはじまる。白い雪が血に染まる時、宿命の対決、戦後史の秘密が明らかになる。



●中央アルプス

絶体絶命！ 追いつめられた仁科は、ロープウェイのゴンドラに乗り込んだが、ゴンドラは宙ずりのまま停止。目くらま高きから、彼は非常脱出装置を使って、幽谷の原生林へ逃げ込んだ——。

●四国・祖谷溪谷

炸裂する銃弾！ 組織に尾行の仕事依頼された手負い狼・仁科草介は、元警視庁生え抜きのエリートFBI仕込みのビッグ・ゲーム・ハンター、中臣克明と出会う。

●鹿児島・鹿屋基地

大日本帝国の運命を左右する極秘物資が、厚木基地からここへ輸送された。物資は潜水艦にのせてロシアに運ばれるはずだったが、到着した日に終戦を迎えた。運命は狂った——。

謎、満ちるとき、愛は——血を流す。

4月17日ロードショー

新宿歌舞伎町

新宿ミラノ座

(202) 1189

渋谷東急文化会館1F

渋谷パルテオン

(407) 7219

★特別鑑賞券 ¥1,200 (当日一般1500円(の処) 学生1300円) 発売中！

【上映時間】

連日 11:45 2:10 4:35 7:00